

奪われたハンドル

検証

浦和電車区事件の真実 No. 9

民主化闘争情報 [号外] 2008 年 10 月 27 日 発行 日本鉄道労働組合連合会 (JR連合)

第 9回 仮借なき攻撃

吉田氏は、JR 東労組脱退後の 2001 年 3 月 7 日、浦和電車区 2 階通路で大瀧被告らから、1 時間半にわたり恫喝されました。吉田氏は区長に相談し「会社を辞めたい」と漏らしました。本心で退職を望むはずはありませんでしたが、勤務中も分会役員から隠れることばかり考え、怖くて休憩室にも入れないような精神状態に追い詰められていました。平常心で運転できず、事故を起こしかねないと不安でした。そして 3 月 11 日に南浦和駅ホームの休憩室で山田被告に脅されたことで、吉田氏は、もう運転を続けられないと観念したのです。

吉田氏は、再度区長に相談し、運転できないことを告げ、休暇を願い出しました。区長とは、いつも大宮駅近くの喫茶店で会っていました。JR 東労組が監視する職場では話ができず、区長が場所を指定したのです。区長は吉田氏を出向させられないか大宮支社に相談しましたが、「本人のわがままだ」「会社は東労組を基軸としていると伝えよ」という回答でした。吉田氏は区長の指示で「嘆願書」を書き、窮状を訴え、配転を申し出ましたが、支社の見解は変わりませんでした。区長から「転勤は無理だ」「君の言い分が自分勝手であるということだ」と通告されました。会社は吉田氏を助けてくれませんでした。

「リーダー研修」中止にみる異常な労使関係

会社は、なぜ JR 東労組の横暴に対してこれほど及び腰なのでしょう。

JR 東日本は 1997 年から職場の若手社員を対象に「リーダー研修」を実施しましたが、研修修了者の一部が JR 東労組に批判的な言動をとったことから、「リーダー研修が組織破壊の温床になっている」との理由で、1998 年 8 月、JR 東労組は研修の即時中止を申し入れました。激しい交渉を経て、残念ながら、会社は研修の中止を受け入れました。当時の会社の交渉責任者は、清野人事部長（現社長）です。会社は JR 東労組との対立を避け、職場の荒廃や人権無視の糾弾行為などを黙認する方針に姿勢を転じたのでしょうか。

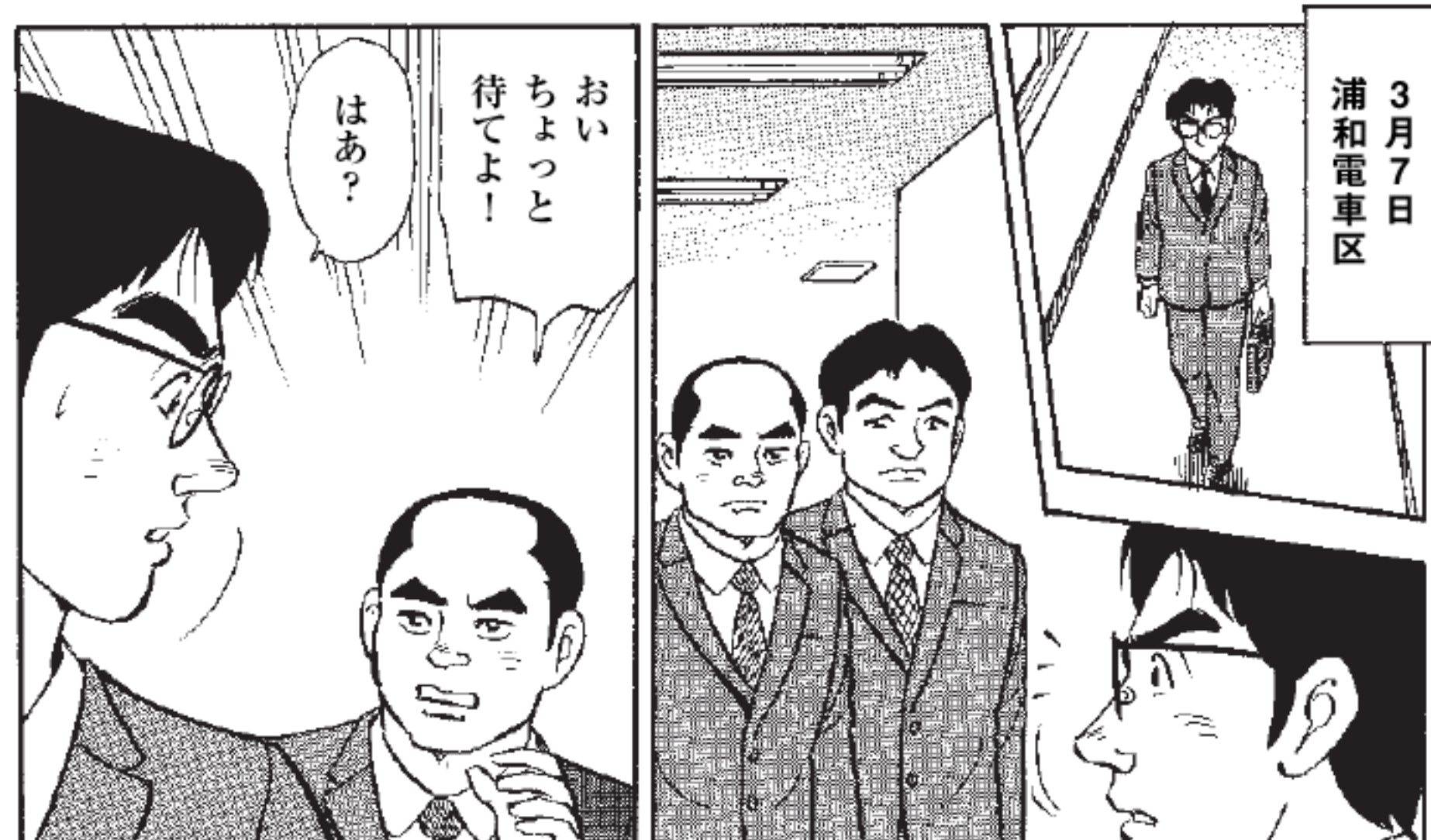
なお、JR 東労組は、この交渉記録を詳細に文書で開示しましたが、その中には、驚くべき不当労働行為の実態が明らかにされています。以下の記録の「95 年のとき」とは、JR グリーンユニオン結成、「仙台の変な動き」とは、1993 年の JR 東新労結成を指します。いずれも JR 東労組を脱退し JR 連合系労組を結成した時のことで、新役員の配転など、激しい不当労働行為が行われました。会社はそれを自認しているのです。（次号に続く）

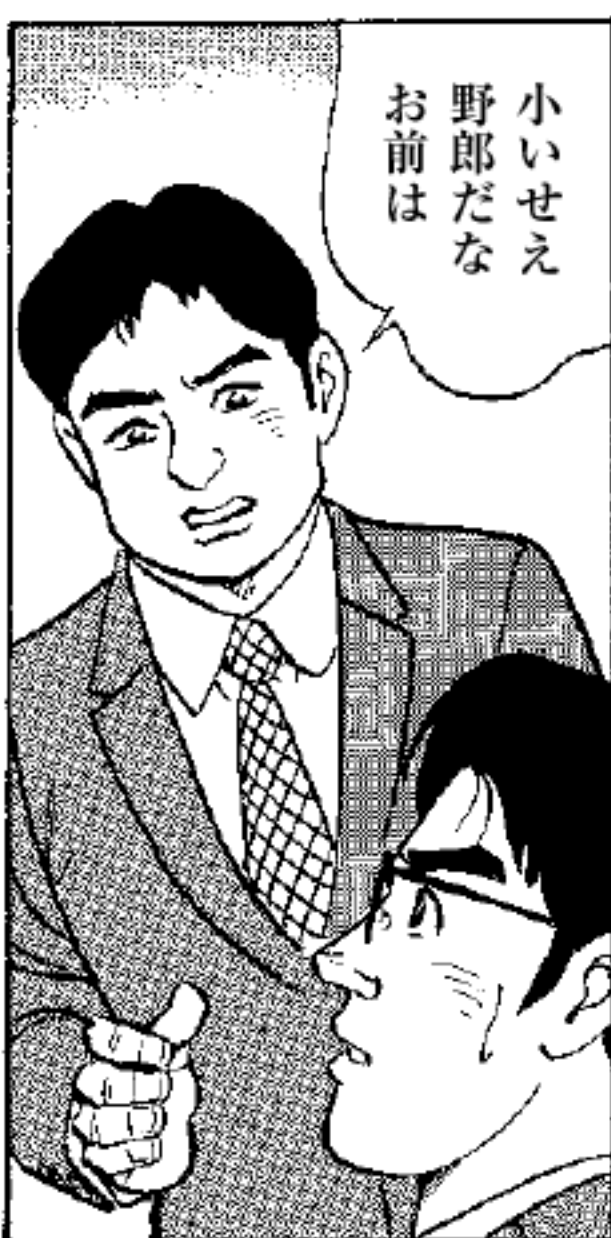
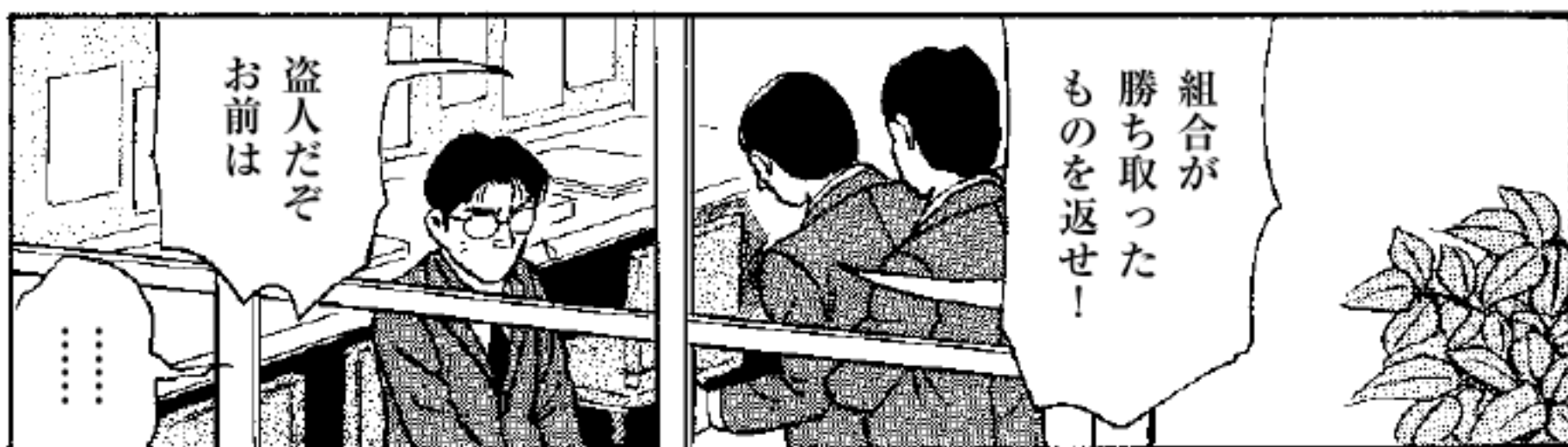
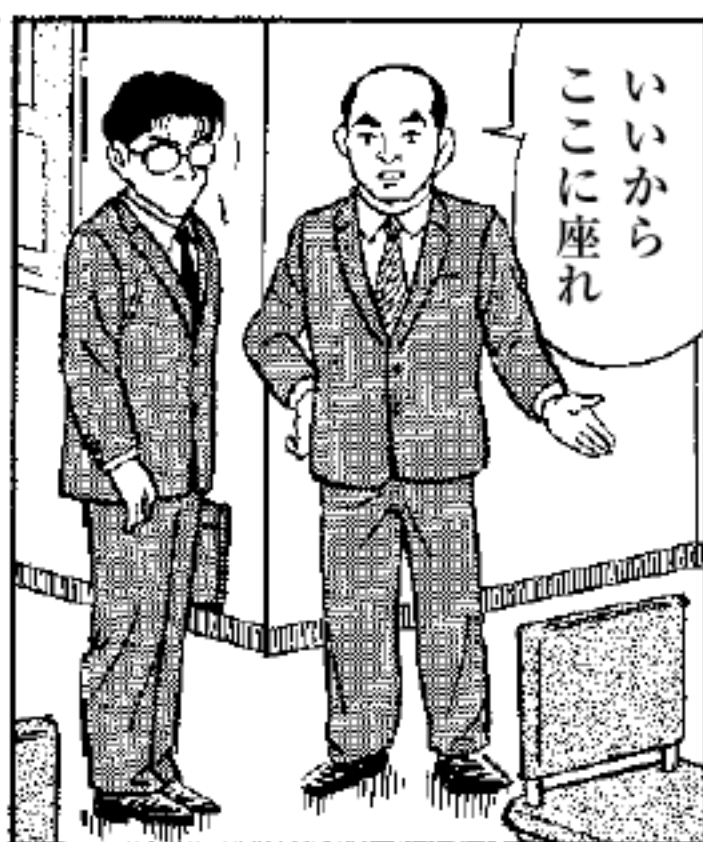
（組合）組合が組織破壊を受けているのに、95 年のときは会社は動いて、今回は何故動かないのか。

（会社）前回の 95 年の話だが、あの時は新潟の動きが非常に大きいという中で対応した。
あるいは仙台の変な動きについてもそれなりに対応してきたつもりだ。これからもう
いうことについては毅然たる態度で臨むという考え方・スタンスでいくということ
に変わりはない。

[第8部]

仮借なき攻撃





喫茶

今のままでは
仕事を続けて
行けません
こわくて
休憩室にも
はいれません

どういうことなのか
調べてみるから
もう少し我慢して
くれないか
様子を見よう

はあ……

とりあえず
今までの
経緯を書いて
提出してくれ

3月11日

ガ
ラッ

コソコソする
ことない
だろ

いづらく
なることは
分かってたろう

お前が乗務していると
安全が保てないと
皆不安がっているぞ

組合を辞めた
だけでは
済まねえんだよ
世の中甘く
ないからな

おい
区長のところへ
行ったのか

本当にこれが
吉田氏には
最後の運転に
なってしまった

もう
耐えられない
乗務はこれが
最後にしよう
どんなに
慰留されても
もう運転は
したくない

二度とハンドルを
握ることは
ないだろう

3月12日

区長に相談に
行ったのか？
はつきりしろ
馬鹿野郎！

……

いるかぎり
やられる
ことは
覚悟して
おけ

喫茶

もう耐え
切れません
今の状態で
乗務を続けて
いると
いつか事故を
起こして
しまいます

どうしても
我慢できない
のか？

年休を
もらった後
退職させて
ください

うーむ

3月13日から吉田氏は
長期休暇に入った

いろいろ噂は
聞いているよ

そうですか

それで今は
どんな状態
なんだ？

最悪です
とても会社に
いられる状態
じゃありません

まさか会社を
辞めるんじや
ないだろうな

今のままでは
とてもい続ける
ことができませんから





この書類の内容を
検討しましたが
JR東労組が相手
では『和解』は
無理だと思います



ダメで
しょうか



損害賠償を
争うのでしたら
闘えるかも
しれません

そうですか……



嘆願書
私は昨年数々の組織内の
トラブルにより、やむなく東労組を
脱退せざるを得ない状況に陥りました。この会社は、
脱退後も、鉄道やこの会社は、
私には、鉄道は、鉄道は、
この仕事は、鉄道は、
あつたが、労働組合との関係は、
ブルの影響を、労働組合との関係は、
配属転換を、労働組合との関係は、
由、労働組合との関係は、



お願い
します

最後の望みを託した
「嘆願書」も
しかし、むなしく撥ね付け
られてしまったのである